

## 藻食性動物の餌料を兼用した海藻の生育方法および生育基材

## 登録番号:特許 第5358860号

出願番号:特願2013-055891号 出願日:2013年3月19日 公開番号:特開2014-180232号 公開日:2014年9月29日

発明/考案の名称:藻食性動物の餌料を兼用した海藻の生育方法および生育基材

特許権者:独立行政法人土木研究所

**キーワード** 藻食性動物、海藻、藻場、磯焼け対策、水産、環境**目的**

ウニやアワビ等の藻食性動物に餌料を供給して水産資源として商品価値を高めることによってこれらの漁獲を推進しつつ、コンブ等の海藻を良好に生育させることができる藻食性動物の餌料供給を兼用した海藻の生育方法とその材料を提供する。

**効果**

成長した海藻がウニ等の藻食性動物の餌になり、藻食性動物の成育が促進される。このためウニ等の実入りが良くなり商品価値が高くなるので、その捕獲が促進される。さらに、藻食性動物の食害を防止して磯焼けを効果的に防止することができ、良好な藻場を形成することができる。

**技術概要**

生分解性のロープまたはネットからなる生育用基材を海底から離して海中に浮設することで、コンブ等の海藻を藻食性動物の食害から防止して良好に生育させる。その後、海藻が生育した状態で生育用基材の一部が生分解することによって、生育基材に着床している海藻を海底に落下させてウニ等の海底生物の餌料とする。また、難生分解性成分を混合した生育基材の残部は海中に浮設した状態を維持させることによって海底生物による食害を防止して海藻を生育させることができる。

